

令和2年度各部署の重点課題の取組結果

部(局)	財務部
部(局)長	福井 浩

【基本姿勢】

財務部では、歳入の根幹となる市税の確保をはじめ、適正な契約事務の執行など安定した財政規律の確立に努めていますが、財政運営は依然厳しい状況にあります。

したがって、令和2年度においても引き続き次の項目に取り組みます。

- ① 収支のバランスに注意しながら財政運営を行うとともに、将来の負担となる市債の借入れにあたっては、事業を厳選します。
- ② 市税の公平で適正な課税と徴収率の向上に努めます。
- ③ 入札及び契約にあたっては、公正性、透明性の向上に努めながら、競争性の確保を図ります。

【達成度について】

- A: 達成(設定した目標を達成することができた。100%)
- B: 概ね達成(概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満)
- C: 一部達成(目標の一部を達成できた。50%以上70%未満)
- D: 未達成(目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。50%未満)
- E: 未実施(事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%)

【重点課題】

	重点課題	令和2年度 達成状況
1	計画的な財政運営による持続的で健全な行財政基盤の確立	B
2	市税の公平で適正な課税及び徴収	C
3	適正な入札及び契約の執行	A

部(局)名	財務部
-------	-----

重点課題 1	計画的な財政運営による持続的で健全な行財政基盤の確立
--------	----------------------------

全体の達成度
B
概ね達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	健全な行財政運営を確立するため、歳出の抑制を図り、財政調整基金に頼らない収支の均衡を目指します。
---------------------	--

活動目標
令和元年度決算について予算に対する執行率の検証などを行い、次年度の予算編成に活かします。
経常一般財源ベースの収支計画を作成し、今後の事業の実施検討に活かします。

具体的な取組実績
令和3年度予算の編成にあたり、各事業課に対し、予算要求額の算出については実績・実態に見合った適正な額とするよう要請しました。
平成30年度及び令和元年度の決算について分析を行いました。 また、償還シミュレーションを更新し、経常一般財源ベースの所要額の見通しを作成しました。

達成目標
臨時的な経費を除いた歳出経費の縮小を図ります。
今後増加が見込まれる投資的事業に係る費用の平準化を図ります。

達成状況	達成度
令和3年度の予算要求額について各事業課とヒアリングを行い、令和元年度の決算状況や令和2年度予算の執行状況等を踏まえてさらに精査を行うことにより、歳出予算額の縮小を図りました。	B 概ね達成
各事業課が作成した実施計画を基に投資的事業に必要な一般財源を算出し、今後の見通しを踏まえて事業の実施検討を行いました。	C 一部達成

総合評価・総括
<p>令和3年度当初予算は、新庁舎の整備に係る投資的経費の減により、令和2年度予算と比べると総額で約21億円の減となりました。しかし、一般財源ベースでは、経常的経費の増加により約1億円の減にとどまっています。本市の財政運営は、新型コロナウイルスの影響による税収の減など今後も厳しい状況が続くと見込まれることから、歳出経費の一層の縮減に努めてまいります。</p> <p>また、投資的経費の平準化については、今年度末に公共施設等に関する「個別施設計画」が策定されることから、施設の統廃合や改修の必要性、実施時期などについて関係部署と協議し、さらに検討を進めてまいります。</p>

部(局)名	財務部
-------	-----

重点課題 2	市税の公平で適正な課税及び徴収
--------	-----------------

全体の達成度
C
一部達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	<p>市税は、市の歳入の根幹であり、市民サービスを賄うための貴重な財源です。課税客体を把握し、公平で適正な課税を行います。</p> <p>また、自主納付の啓発と公平・適正な徴収となるよう滞納整理に取り組み、徴収率の向上を図り、税負担の公平性を確保します。</p>
---------------------	---

活動目標
<p>課税調査により課税客体を的確に把握し、公平で適正な課税及び徴収に努め、市税に対する信頼と税負担の公平性を確保します。</p>
<p>滞納額解消に向け、早期の納税相談及び交渉を行います。 また、滞納事案については、厳正な滞納整理を推進し、市税の適正な確保に努めます。</p>

具体的な取組実績
<p>給与支払報告書未提出事業所への提出催告（40件）、法人市民税未申告法人等への課税調査（44件）、償却資産未申告事業所への課税調査等（88件）を実施しました。その結果に基づき、合計8,520,866円の市税を新たに課税しました。</p>
<p>滞納となった場合に、督促状・催告書を送付し、早期に納税相談を行い、自主納付を促しました。それでも自主納付に至らない場合には、財産調査による滞納処分を執行し、滞納額の縮減を図りました。</p>

達成目標
<p>令和元年度の徴収率を上回ることを目指します。</p>
<p>現年度課税分及び滞納繰越分の収入未済額の縮減を目指します。</p>

達成状況	達成度
<p>令和3年2月末時点の市税徴収率は、コロナウイルス感染症に伴う、徴収猶予の特例制度等の影響もあり、86.8%と昨年同時期と比較し、0.4ポイントの減少となりました。</p>	
<p>令和3年2月末時点の滞納繰越分の収入未済額は74,562,150円で前年度から9,333,105円の減少となりました。また、現年度課税分については、徴収率が87.4%で昨年度同時期と比較して0.5ポイントの減少となりました。</p>	<p style="font-size: 2em;">C</p> <p>一部達成</p>

総合評価・総括
<p>新型コロナウイルスの感染症の感染拡大の影響は、徴収猶予の特例制度による現年度課税分の徴収率の低下、滞納繰越分の徴収困難化など、令和2年度の市税徴収業務に少なからず影響が生じることとなりました。感染拡大については発生から1年以上経過していますが、年度末時点においてもいまだ終息の気配は見られないため、令和3年度の市税徴収業務についても一定の影響が及ぶと考えられます。</p> <p>このような社会状況、経済状況を踏まえ、当面は納税者の実情に即したきめ細やかな納税相談に今まで以上に取り組むとともに、課税適正化のための調査等の取り組みも進めてまいります。</p>

※ コロナ禍の影響により、徴収率の達成度については、評価はしておりません。

部(局)名	財務部
-------	-----

重点課題 3	適正な入札及び契約の執行
--------	--------------

全体の達成度
A
達成

目指すべき方向 (中期的な目標)	契約事務における透明性・公正性・競争性等の確保とともに、特に建設工事においては、昨年度に引き続き、元請業者及び一次下請業者に社会保険の加入を求める他、施工時期の平準化による適正な工期の設定等、担い手の育成を視野に入れた発注方法を取り入れていきます。
---------------------	--

活動目標
前年度に引き続き、建設工事の入札に参加する場合には、社会保険等の加入を条件にするとともに、受注者には、社会保険等未加入業者を下請人とし、旨の「社会保険等に関する誓約書」の提出を求めます。 また、適正な工期の確保を目的に施工時期の平準化に努めます。
入札及び契約内容の透明性を確保するため、入札等監視委員会を開催します。

具体的な取組実績
建設工事の契約に際し、すべての落札者から「誓約書」の提出を求めるとともに、完成検査において請負業者から提出された施工体制台帳により、社会保険等の未加入の下請人がいないことを確認しました。 また、適正な工期の確保するため、債務負担行為を設定した入札制度（「余裕期間設定工事」）を新たに取り入れました。
計3回の委員会を開催しました。

達成目標
建設工事の受注者には、一次下請業者はもちろんのこと、二次以下の下請業者においても社会保険等の加入を促進します。 また、施工時期の平準化を目的とし、予算の繰越しや債務負担行為を活用した「余裕期間設定工事」の発注を行います。
入札等監視委員会からいただいた意見については、入札・契約制度改善検討委員会等に諮り、より公正・公平な入札契約制度を構築します。

達成状況	達成度
すべての建設工事の完成検査において、下請け人の社会保険等の加入を確認でき（除外業者除く）、当初の目標を達成できました。 また、「余裕期間設定工事」についても、上下水道部発注の2件の入札を執行しました。	A 達成
対象となる入札や契約について審議の結果、特に問題点となる意見の具申や是正勧告は、ありませんでした。	A 達成

総合評価・総括
契約事務における透明性・公正性・競争性の確保については、対象となる契約案件を3回にわたり開催した入札等監視委員会において審議いただくことにより達成できたと考えます。特に委員会において審議できる時間には制約があるため、委員による対象案件から審議案件を抽出に要する期間を約2週間とすることにより、抽出されない案件についても十分に内容を確認いただく時間を確保しました。 また、建設工事の請負業者及び一次下請業者の社会保険等の加入の義務付けについても、入札の公告、契約、完成検査でのタイミングでの周知、確認をすることにより徹底できたと考えています。